

DIOR

PRESENTS

肌の細胞呼吸に関する研究から生まれた新美容液。 奥底からみなぎるハリへ。 ディオール カプチュール ル セラム誕生。

40年以上に渡るスキン サイエンスの歴史を反映し、これまで世界初の自然由来リボソームや100本を超える論文、そして20件の特許など、イノベーションを牽引してきたカプチュール トータル。この度、新たに「ディオール カプチュール」として生まれ変わります。

幹細胞研究のエキスパート「ディオール カプチュール」は、2025年、遂にインスピレーションの領域を再生医療技術へと広げます。新たに着目したのは、細胞の酸素運搬の役割。これにより肌質改善と再生力の促進を目指します。

京都大学iPS細胞研究所(CiRA)とLVMHリサーチの共同研究は、長年のパートナーシップにより、さらなる探求を重ねてきました。そして、この度、ディオール リバース エイジング ボードの著名なメンバー2名の力によって承認された、新テクノロジー「OX-C トリートメント」が誕生しました。

独自の2つの処方技術¹によりさらにパワーアップしたル セラムは、ディオール カプチュールの新世代の象徴。ディオールから、純然たるエレガンスと肌への高い効果の両方をお届けします。

ディオール リバース エイジング サイエンス

ディオール サイエンスには、600名以上の研究者が集います。50年に及ぶ皮膚研究と技術革新、専門知識の集積を基盤として、化粧品の世界においてベンチマークとなる技術や自然由来の有用成分、処方技術を、絶えず生み出しています。

ディオール リバース エイジング ボード

ディオールは、国際的に活躍する著名な科学者を招集した科学的諮問委員を設置。肌老化に関わる12のエイジング マーカーを研究しています。老化のメカニズムの理解を深め、エイジング サインの顕在化を遅らせ、時の流れの影響を目に見えて巻き戻せる、未来の化粧品の開発に向けて、ディオールはこの分野を前進させています。

ディオール サイエンスの新発見：

肌の細胞呼吸は、若々しさを保つための基本要素であるにも関わらず、20歳をすぎると著しく低下する。

肌の代謝にとって、酸素は不可欠です。酸素は、ATP（アデノシン三リン酸）の合成において重要な役割を担っています。ATPとは、細胞がタンパク質を再生・合成する際に使用するエネルギーのことで、皮膚組織を構成する主成分のコラーゲンもタンパク質から成ります。そして、わずか1本のコラーゲン線維を生成するために、12,600以上のATP分子が費やされます²。

ディオール サイエンスの最新研究では、この重要な細胞呼吸が表皮・真皮に関係なく、20歳を過ぎると年齢とともに低下して、直接的に皮膚の再生機能と若々しさに影響を与えていることが明らかになりました。

1. 細胞呼吸の減少が、肌の再生機能を抑制している

京都大学iPS細胞研究所 (CiRA) の准教授でディオール リバース エイジング ボードのメンバーでもあるクヌート・ウォルツェン氏と共同でLVMHリサーチが20年前から取り組んでいる幹細胞の研究を継続しています。

実証された幹細胞への影響 (in vitroテスト)

- ミトコンドリア変異によって、25歳から90歳までの間に、細胞呼吸が40%減少。
- 細胞呼吸の能力が失われることで、ATP合成が47%低下、表皮の再生が45%低下。

「20歳から80歳までの健康な男女のドナーから得たiPS細胞株を使用することで、ミトコンドリアが生産する活性酸素種(ROS)が、ミトコンドリア DNAの変異をさらに誘発し、細胞呼吸の低下、ひいては細胞エネルギーの低下を引き起こし、結果的に、細胞の再生を遅らせていることを突き止めました」

クヌート・ウォルツェン准教授

¹ LVMHにおいて

² 文献による

2. 低下した細胞呼吸は、肌の活力や若々しさに影響を与える

皮膚を構成する主成分、コラーゲン生成を担う線維芽細胞は、2段階において影響を受けます。

最初に、20歳から40歳の間に、線維芽細胞の呼吸が37%、エネルギーが28%減少することをディオールの研究チームが実証しました (in vitroテスト)。

次に、フランス国立科学研究センター (CNRS) との共同研究を通じて、酸素不足が老化細胞の蓄積を助長し、肌のエイジングを加速させることが明らかになりました。

「身体は、NK細胞 (ナチュラルキラー細胞) を使って、老化した線維芽細胞を排出し、より質の高い線維芽細胞のためのスペースを作ります。しかしこれらの細胞への酸素供給が不十分な場合、NK細胞の生産性が失われ、老化した線維芽細胞が肌内部に蓄積されてしまいます」

ヴィルジニー・クトゥロー
ディオール サイエンティフィック コミュニケーション ディレクター

肌への酸素供給:再生医療から着想を得たプロトコル

ディオール サイエンスは、酸素と若々しい肌との密接なつながりを、これまで以上に明らかにしています。

一方、酸素供給が適切にコントロールされていなかったり、過剰であったりすることで、肌には害が及ぼされることも知られています。例えば、活性酸素種 (ROS) の過剰生成は、酸化ストレスを引き起こし、細胞にダメージ与えます。

そこでディオール サイエンスは、新たなインスピレーションとして再生医療を研究しました。再生医療では、酸化の影響を発生させることなく、肌内部で酸素の効果を最大限高めることのできる、酸素運搬を採用しています。

「酸素運搬分子を使うという可能性に、強く惹かれるようになったのです。皮膚組織の酸素供給機能を再現してみせることで、酸素運搬はより良い組織再生に貢献できます」

ローラン・ランティエリ教授
フランスの形成・再建手術の第一人者。初めて顔面移植手術を実施した医師

ディオール イノベーション：

**オキシジェン キャリヤー (酸素運搬体) を活性化させ、コラーゲン不足の肌を目に見えて若々しく活性させる
新「OX-C トリートメント」テクノロジー**

ディオールは、自然由来のバイオポリマーをベースに「OX-C トリートメント」テクノロジーを開発しました。

オキシジェン キャリヤー (酸素運搬体) を最適化させ、肌内部に好循環を作り出すことで、皮膚の再生能力を加速させて若々しさを最大限高めます。

実証された効果 (in vitro成分テスト)

- 細胞呼吸が +57% 増加
- 表皮再生が +22% 加速
- 真皮再生が +42% 増幅
- コラーゲン I の生産が 3 倍増加

さらに、バック研究所准教授でディオール リバース エイジング ボードのメンバーでもあるデイヴィッド・ファーマンにより、OX-C トリートメントが、NK細胞の生産性を84%増幅させることが実証されました (in vitro成分テスト)。これにより、老化した機能不全の細胞の除去が進み、若い細胞の活動が促進されます。

最高の成分へ：

活性効果をもたらすリリー抽出成分と強力なプロコラーゲン ジペプチド

活性作用を備えたリリー抽出成分

ディオール サイエンスは、幹細胞に働きかけるリリー抽出成分を新たに厳選しました。

- 表皮の増殖マーカーであるKi-67の活動が33%高まることで¹、表皮の再生が促進されます。
- インテグリンα6が26%¹、インテグリンβ4が26%高まることで¹、幹細胞と表皮の接着力が強化されます。

プロコラーゲン ジペプチド

再びコラーゲンの質と量を高める作用のあるジペプチドが、コラーゲンの作用を補完します (in vitro成分テスト)

コラーゲン線維の質が20%²、量が44%高まります²。

¹ In vitro成分テスト

² Ex vivo 成分テスト

ディオール カプチュール、新美容液のエキスパートプロトコル

新技術搭載フォーミュラで、ハリとシワへの高い効果

1986年に初代カプチュールを発表したディオールは、自然由来のリボソームを世界で初めて化粧品に応用。肌奥深くへと有用成分を送り届ける技術は、業界に大きな革新をもたらしました。それから約40年、ディオール サイエンスは再び、新基軸の処方開発に成功しました。この度、独自¹のダブルベクターシステム「エクソ リボソーム」を発表します。

新技術により、飛躍的な成分運搬が可能に：

- 8時間以上にわたって運搬を継続²。
- ベクターシステムを搭載していない場合に比べて、33%深く浸透(100μmまで)²。

ル セラムは97%自然由来成分で構成されています。³

肌になじませた瞬間、ハリをもたらします。日を追うごとにシワがなめらかに整い、ハリが高まり、若々しい印象に変化します。

7日間で、肌のハリが2倍高まったことを実感⁴。

1 ヶ月後、肌が5倍なめらかに整い、より活性化⁵。

2 ヶ月後、弾力が+50%、輝きが+59%アップ⁶。

先進テクノロジーと、ディオールらしさの追求。新しいアイデンティティへ

ディオール カプチュールは、シルバーに輝く洗練のパッケージ デザイン。科学から生まれたルーツを際立たせ、パワフルさと、専門性を表現しています。

¹ LVMHにおいて / ² Ex vivo 成分テスト / ³ 自然由来指数97%ISO16128準拠

⁴ 49名の女性による自己評価。使用していない場合と使用7日後を比較

⁵ 49名の女性に対する、皮膚科医による臨床試験。使用していない場合と使用28日後を比較

⁶ 34名の女性に対する、皮膚科医による臨床試験。使用していない場合と使用56日後を比較

ディオール カプチュール ル セラム

30mL 15,700円(本体価格) / 17,270円(税込価格)

50mL 21,200円(本体価格) / 23,320円(税込価格)

2025年1月10日(金) 発売予定

プレスお問い合わせ先

パルファン・クリスチャン・ディオール・ジャポン株式会社 PRグループ

〒102-8655 東京都千代田区平河町2-1-1 住友不動産平河町ビル pcd_pr@diormail.jp

※ご掲載いただく際のクレジット表記は「パルファン・クリスチャン・ディオール TEL 03-3239-0618」にてお願いいたします。